

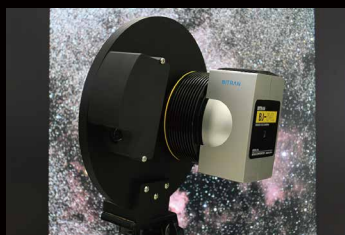
充実のオプションラインナップ

ビットランの天体用冷却CCDカメラは、アマチュア天文家から公共天文台まで多くのご支持をいただいております。プロからアマチュアまで、全てのユーザーにご納得いただけますよう高性能で操作性の良い製品をご提供しております。

冷却カメラを使い易く、より充実した天体撮影を行う為のオプションをご紹介します。

電動フィルターホイールセット

付属のコントロールソフトからフィルターの操作が簡単に行えます。LRGBフィルターに加えて必要なケーブル類がセットになっているので、すぐに使用可能です。冷却カメラと電動フィルターホイールを使い、素晴らしい天体の世界を表現してみませんか？



BJ-50シリーズ



BQ-80シリーズ



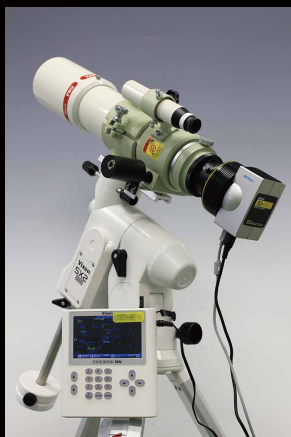
三脚金具付・レンズマウント対応

フィルターホイールは5枚以外もオーダーが可能です。三脚取り付け金具付きのカメラマウント対応なので、三脚に固定しカメラレンズの使用ができます。カメラマウントはニコンやEOSなどの選択が可能、望遠鏡用ではタカハシワイドマウントやTマウントの選択が行えます。

自動導入対応

付属のコントロールソフトから天体の導入が行えます。赤道儀の操作は勿論、導入も目的の天体を指定するだけで簡単です。

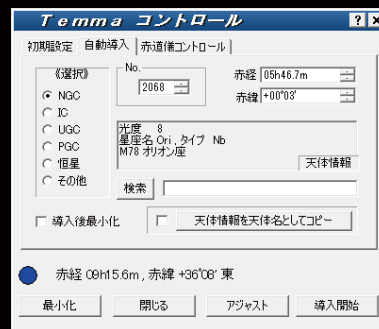
Temmaシリーズをはじめ、LX200や今回新たにSTAR BOOK TENに対応となりました。



STAR BOOK TEN



Temmaシリーズ



Temma自動導入例

メシエ番号、NGC、IC、UGC、PGCなどから検索が行えるので、座標を直接入力なくても導入が簡単に行えます。天文シミュレーションソフトを使わないのでパソコンのデータ処理が軽く負荷が軽減できるのでタブレットパソコンでも快適にご利用いただけます。

天体撮影を全オート撮影へ

電動フィルターホイールや自動導入などオプションを組み合わせてもビットランの天体用冷却CCDカメラでは、付属のコントロールソフトより撮影からこれら接続機器の操作を全て自動化することが可能です。「自動撮影」機能で予め天体の導入やフィルターを回す動作、撮影設定やインターバル時間などを実行する順番に定義します。この定義通りに動作を行うので全てオート操作で一晩中撮影が行える便利な機能です。自動撮影の定義は作成用のウィザード機能があるので簡単にオート撮影システムの構築が可能です。

